

「第六十八回全国植樹祭」

富山大会奉迎行事

日時 平成二十九年五月二十八日午後七時
会場 富山城址公園芝生広場

天皇皇后両陛下奉迎

【次第】

十九時〇〇分 受付開始

十九時三〇分 集合・説明

十九時四五分

開式・奉迎委員会 運営委員長挨拶

富山交声合唱団 奉唱

昭和天皇御製 「頼成も」

一同 「御製 立山の御歌」

一同 「御製 雪となり」

提灯点火・待機

天皇皇后両陛下お出まし

奉迎・萬歳お応へ

ご退下

奉迎委員会会長挨拶

二〇時一五分 解散

昭和天皇御製「富山県植樹祭」昭和四十四年

「頼成もみどりの岡になれかしと

杉うゑにけり人びととともに」

東宮（昭和天皇）御歌「立山の御歌」

「立山の空に聳ゆる雄々しさに

ならへとぞ思ふ御代の姿も」

今上陛下御製

「雪となり花とはなりて富山なる

競技場埋め人ら踊れり」

「御製 雪となり」は、平成十二年十月、第五十

五回国民体育大会（富山国体）に御臨席遊ばされ、

開会式の式典後に行はれた県民の団体競技をこ

覧になられ、その様子をお詠みになられた御製

に、富山交声合唱団で指揮者をされてゐる佐藤

進様が、謹作曲をされたのであります。大勢の県

民による歓喜溢れるマ스ゲームの様子が表現さ

れてをり、歌ひ出しは華やかな開会のファン

ファーレを、中盤では競技場の広々とした景観

を、後半からは付点のリズムとスタッカート（短

く切つて演奏する）で雰囲気も変り軽やかさと

人々が踊つてゐる様子が表現されてをります。

「富山交声合唱団」について

昭和三十三年十月、昭和天皇皇后両陛下の行

幸啓を仰いで開催されました第十三回富山国

民体育大会、また翌年元旦の新聞紙上に発表さ

れました御製は、富山県民にとりまして、とて

も大きな感動であり、その大御心に感激した富

山大学名誉教授の黒坂富治氏は、八首の御製に

謹作曲、岡野貞一氏謹作曲の御製「立山の」の謹

編曲、他二曲を加へて「高志の歌御製編」の私家

版を作られました。

富山交声合唱団は、昭和三十年にその黒坂富

治氏が作られた合唱団であり、現在の会長は黒

坂康之氏であります。

奉迎会場 城址公園芝生広場



富山駅より市内電車大学前行き「丸の内」電停下車
富山駅より市内電車環状線「国際会議場前」電停下車